

71st Annual meeting of the Folklore Society of Japan

日本民俗学会

第71回年会シンポジウム

主催 一般社団法人日本民俗学会

2020年2月24日(月・祝)

あしもとの歴史を見つめる
—語り、書き、あらわす

公開シンポジウム 2月24日(月)13:00~16:30

「あしもとの歴史を見つめる—語り、書き、あらわす」

主旨説明 古家信平(筑波大学名誉教授)

東資子(一関市教育委員会)

「人びとが語る物語を聞き、書く—沖縄県の民俗医療の事例—」

小池淳一(国立歴史民俗博物館・総合研究大学院大学)

「伝承と文字文化—民俗的歴史研究の方法—」

清水満幸(萩博物館)

「地域博物館における「語り、書き、あらわす」ことの意味について」

コメンテーター 門田岳久(立教大学)

岸政彦(立命館大学)

山中弘(筑波大学特任教授・日本宗教学会会長)

コーディネーター 徳丸亜木(筑波大学) 渡部鮎美(放送大学)

会場 筑波大学東京キャンパス
文京校舎 134 教室

(東京都文京区大塚 3-29-1)

丸の内線 茗荷谷駅下車「出口1」徒歩約3分

参加費無料

問い合わせ先

日本民俗学会第71回年会実行委員会事務局

〒305-8571 茨城県つくば市天王台 1-1-1

筑波大学人文社会系 歴史・人類学専攻 気付

E-mail: minzokugaku2019tsukuba@gmail.com

